

医療・介護大運動の前進を～安倍暴走政権ストップ

全国1000人学習大集会

2015年8月30日(日) 午後1時30分～4時45分

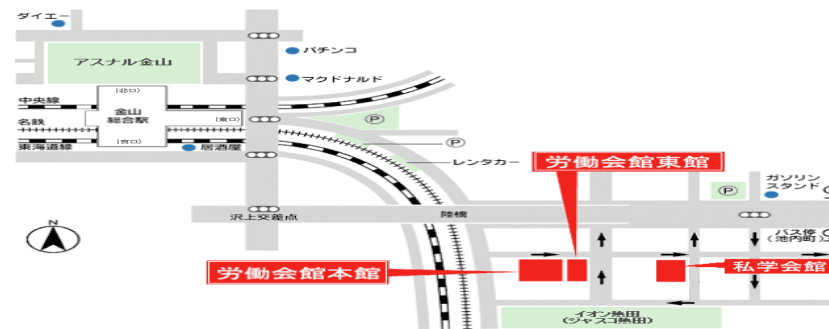
愛知「労働会館」ホール

JR・名鉄 金山駅東口より 徒歩12分

入場無料 どなたでも参加できます

安倍政権は、第189国会において、憲法と民主主義を踏みにじり、戦争法の強行をねらい、審議不十分なまま医療保険制度改革関連法を強行しました。引き続き、今後5年間の社会保障費の自然増を抑制し、医療・介護・年金・障害福祉など各分野の新たな削減計画を提案しています。法律の国会審議中にもかかわらず削減策の検討をすすめるなど、まさに「だまし討ち」のようなやり方で、社会保障の削減を強行することは断じて許せません。

社会保障解体を目論む安倍政権のねらいと、医療・介護総改悪の情勢と課題について学習運動(学習と意思統一)を提起し、地域、職場からの社会保障拡充運動の構築と世論の拡大をめざします。



- 開会
- 講義 ※講義(120分)は、途中休憩を入れながら3テーマに分けて進めます。

講師 岡崎 祐司氏(佛教大学社会福祉学部教授)

- Part1「安倍医療改革と皆保険体制の解体」
- Part2「皆保険体制の解体と国保の都道府県単位化」
- Part3「新段階の医療費抑制策と提供体制の改変～成長戦略と医療の営利事業化」

- 質疑／取り組みの交流
- 中央社保協からの行動提起、各県からの報告
- 閉会



<主催> 中央社会保障推進協議会／全国労働組合総連合／全日本民主医療機関連合会

(連絡先) 中央社保協 TEL 03-5808-5344

※地元連絡先 愛知県社保協 TEL 052-889-6921